

提出 順番	No. 3	平成 25 年 11 月 28 日 午前・午後 3 時 30 分受領
----------	----------	---------------------------------------

平成 25 年 11 月 28 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 東口 隆弘 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>保育士の確保対策について</p>	<p>現在、子どもや子育てをめぐる環境が厳しく、核家族化や地域のつながりの希薄化、さらに共稼ぎ世帯の増加などにより、子育てに不安を感じる家庭も少なくない。また、保育所に子どもを預けたいと考えていても、希望する保育所が満員であることなどから、仕事と子育てを両立できずに、子どもが欲しいという希望を叶えられない人も多い現状である。</p> <p>これらの課題に対処し、国や地域を挙げて、子どもや家庭を支援する新しい支え合いの仕組みを構築することが求められている。</p> <p>国では、平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」を成立させ、地域における幼児教育・保育・子育て支援の質・量の充実を図り、地域の実情に応じて、子育て支援が総合的に推進できる体制を整備するとし、特に、緊急的に取り組むべき課題として、都市部を中心とする「待機児童問題」を解消するため、平成29年度までに約40万人分の保育の受け皿を確保するとしている。</p> <p>しかし、この実現のためには、保育を支える保育士の確保が必要であるが、平成29年度末で全国で約7.4万人不足すると見込まれている。</p> <p>本町においては、現在も保育士を募集しても集まらず、保育士の確保に苦労されており、臨時保育士においては、短期で離職される方も少なくないとお聞きしているところである。</p> <p>保育士が将来の展望を持って働き続けられるよう処遇の改善を図り、保育士を確保し、育成していくことが、保育の維持・向上につなげるために必要と考えるものである。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>そこで、以下の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①過去の保育士採用における募集状況について</li><li>②正職員保育士と臨時保育士の割合と待遇の格差について</li><li>③臨時保育士の離職率と経験年数について</li><li>④保育士を育成していくための研修の実施状況について</li><li>⑤保育士確保に向けた今後の取組みについて</li></ul>